

キャラクター名
霧咲凜花(きりさき りんか)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ブラム=ストーカー		ワークス	ハッカー	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	18	性別	♀
覚醒	渴望	衝動	加虐	初期侵食率	32	%
出自		経験	危険な仕事	邂逅	ビジネス	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	1	0	0			1	行動値	12
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	12
精神	4	1	3			8	戦闘移動	17
社会	1	0	0			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		3
回避			知覚			意志			調達		6
運転:			芸術:			知識:表社会	2		情報:裏社会		6
運転:			芸術:			知識:			情報:ウェブ		2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃	射撃	8r-1	-	3		コントロールソート
痛い?	射撃	13r-1		13		コントロールソート+赫き弾+血の宴+急所狙い+減びの矢+コンバットシステム+ターゲット+格闘判定+ドッジ+回避
跪きなさい	射撃	13r-1		13		コントロールソート+赫き弾+血の宴+急所狙い+減びの矢+コンバットシステム+ターゲット

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
カジュアル	
モバイルPC	
使用人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
神代早月	P 信頼	N 劣等感		
綾瀬真花	P 好意	N 嫉妬		
No.6戦闘用人格	P 連帯感	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト(ノイマン)	3	2	メジャー					
効果: C値-Lv								
コントロールソート(射)	1	2	メジャー	武器	-	効果参照	-	
効果: 組み合わせたエフェクトの判定を精神で行える								
赫き弾	3	2	メジャー	武器		射撃		
効果: 組み合わせた射撃攻撃の攻撃力+LV*2								
抜き打ち	4	3	メジャー	武器		射撃		
効果: このエフェクトに対するドッジのダイス-LV*2								
血の宴	1	3	メジャー		範囲(選択)	シンドローム		
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃の対象を範囲(選択)にする								
急所狙い	2	2	メジャー	武器		射撃		
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+LV+2								
滅びの一矢	1	2	メジャー	武器		射撃		
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃のダイス+[lv+1]								
コンバットシステム(射)	1	3	メジャー/リアクション			射撃		
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃のダイス+[lv+1]								
ターゲティング	1	2	マイナー			射撃		
効果: メインプロセスの間<射撃>の攻撃判定のダイス+Lv								
ラストアクション	1	5	オート			-		
効果: 戦闘不能になった瞬間に使用できる。即座にメインプロセスを行う。このメインプロセスが終了するまで戦闘不能は適用されない。								
ブリックロック	1	4d10	イニシアチブ	視界		自動	120↑	
効果: イニシアチブプロセスにメインプロセスを行える行動済みでも使用でき。メインプロセス後も行動済みにならない								
代謝制御	1		常時		自身	自動成功		
効果: 代謝を完璧に制御できる								
暗号解読	1		メジャー	至近	自身	自動成功		
効果: どのような暗号も未知の言語も解読できる								

両親は共働きで凜花を祖父の家に預けていた。
親に対する記憶はほぼないが、自分を捨て置く両親にわずかな好奇心とともに嫌っている。
そしてハッカーの祖父の知識を教わった。
祖父は寿命で亡くなったがその知識と人脈を利用してハッカーとして活動している。
神城早月とははじめはただのクライアントでしかなかったが年齢が近いこともあり友誼を結び、現在は親会長派として活動している。

彼女は理由はわからないが満ち足りなさを覚えており、その満ち足りなさを埋める何かを求めている。
また、普通に楽しそうな生活を送っている綾瀬真花には嫉妬を覚えている。
幸か不幸かその思いが彼女をオーヴァードへと変貌させた。この力は彼女をどのように導くのか――。